

令和7年度補正予算第3号（案）について

「子どもの笑顔が未来に続く 幸せ実感都市 木津川」の実現に向けて

令和7年5月
木津川市長 谷口 雄一



木津川市

はじめに

令和7年度木津川市一般会計補正予算第3号（案）は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、若者の読書・学習活動を支援する若者応援給付事業や、高齢者の生活に必要な移動を支援する高齢者移動支援事業、家計への支援としてプレミアム商品券事業など、物価高騰対応施策の充実を図るとともに、国庫支出金や各種助成金の内示・採択による施策の充実など、必要な予算を計上するもの。



補正予算（案）の規模

補正前 370億7,992万8千円
補正額 8,882万8千円（0.24%増）
補正後 371億6,875万6千円

〔歳入〕		〔歳出〕	
国庫支出金	5,567万7千円	総務費	△2,454万4千円
寄附金	1,103万2千円	民生費	8,563万4千円
繰入金	2,341万9千円	商工費	2,550万0千円
諸収入	370万0千円	土木費	239万1千円
市債	△500万0千円	消防費	78万3千円
		教育費	△93万6千円
合計	8,882万8千円	合計	8,882万8千円

物価高騰支援施策

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、若者、高齢者、家計等への支援施策の充実を図ります。

⑨	■若者応援給付事業	3,724万円
⑨	■高齢者移動支援事業	4,839万4千円
⑨	■プレミアム商品券事業	2,550万円
⑨	■コミュニティバス利用者支援事業	892万3千円
合計		1億2,005万7千円

ポイント

物価高騰等による家計への影響が長期化している中、次代を担う若者の読書・学習活動を支援する。

○支援対象

16歳から22歳までの市民
(平成15年4月2日から平成22年4月1日生まれ)

○支援見込人数

6,600人

○支援内容

5,000円分の図書カードネットギフトを配付

○今後のスケジュール（予定）

令和7年8月：広報きづがわ等による周知

令和7年10月：図書カードネットギフトの配付



担当課/担当者

こども未来課 課長 五十嵐 由恵 電話 0774-72-0501（代表） 0774-75-1229（直通）

ポイント

物価高騰等の影響を受けている高齢者への生活支援策として、タクシー乗車又はガソリン購入に利用できる利用券を配付する。

○支援対象 令和7年度末年齢65歳以上の市民

○支援見込人数 約21,500人

○支援内容 タクシー乗車又はガソリン購入に利用できる利用券2,000円分を配付

○利用方法

市が指定するタクシー事業者に乗車する際又はガソリンスタンドで給油する際に利用券で支払う。

500円を最小単位とし、端数は現金支払い。

原則として、交付を受けた本人が乗車するタクシーや給油する乗用車に対して利用を可能とするが、介護者が対象者の用に供する場合も可能とする。また、障害者福祉タクシー等利用券との併用も可能とする。

○今後のスケジュール（予定）

令和7年8月：広報きづがわ等による周知

令和7年8月末：利用券の発送

令和8年1月末：利用券の利用期間終了



担当課/担当者

高齢介護課 課長 松下 祥子 電話 0774-72-0501（代表） 0774-75-1213（直通）



プレミアム商品券事業

予算額
2,550万円

ポイント

物価高騰等の影響を受けている市民の家計支援及び市内店舗での購入促進のため、プレミアム商品券を発行する。

○支援対象 市民

○利用店舗 市内店舗

○支援内容

キャッシュレスによるプレミアム商品券の発行
発行総額：2億円 発行総口数：40,000口
1口：5,000円 プレミアム率：10%

○今後のスケジュール（予定）

令和7年8月：広報きづがわ等による周知
令和7年9月～令和7年10月頃：応募期間1か月間
令和7年10月～令和8年1月頃：利用期間2か月間



担当課/担当者

観光商工課 課長 西村 文男 電話 0774-72-0501（代表） 0774-75-1216（直通）

ポイント

物価高騰等に伴う家計への支援及びコミュニティバスによる外出を促進するため、コミュニティバスの運賃を半額とする。

○支援内容

9月から12月の4か月間、コミュニティバスの運賃を半額とする

○利用見込人数

107,000人

○対象路線

きのつバス、かもバス（当尾線除く）、やましろバス



担当課/担当者

学研企画課 課長 西村 和将 電話 0774-72-0501（代表） 0774-75-1201（直通）

その他の施策の概要

■地域コミュニティ活動団体支援（一般コミュニティ助成事業）	300万円
自治会等が実施する地域コミュニティ活動備品の整備を支援	
■けいはんな万博開催事業	1,100万円
けいはんな万博開催に係る負担金	
■防犯カメラの整備	△4,984万3千円
購入からレンタル方式へ整備方法を変更	
■地域コミュニティ活動団体支援（地域防災組織育成助成事業）	78万3千円
消防団等が実施する地域コミュニティ活動備品の整備を支援	
■地区計画道路整備事業	239万1千円
綺田北部地区計画における地区計画道路の拡幅整備	
■生活保護システム改修事業	140万8千円
生活扶助基準の見直し等の生活保護システム改修	
⑨ 新 ■公共施設包括管理業務委託（債務負担行為）	14億700万円
公共施設に係る維持管理業務や修繕業務を包括的に実施	